

平成25年12月20日

新潟市長 篠田 昭 様

新潟市議会議長 志田 常佳

平成25年度第2回議会報告会における市民意見等について

市議会では、今年度第2回目の議会報告会を11月上旬に開催し、参加された市民の皆さまから、議会に関するもののほか、市政に関するものなど様々なご意見、要望等をいただきました。市議会では、報告会で出された市民のご意見等を踏まえながら、今後の議会審議や継続的な議会改革に取り組んでいきたいと考えています。

また併せて、これらのご意見等のうち、市政に関するご意見についても、貴重な市民の声として市長に届けることも市議会の重要な責務と考えることから、これらのご意見等について検討した結果、下記のとおり集約しましたので、今後の市政運営においてはこれらに留意のうえ取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、市民のご意見等のうち執行部に関係すると思われるものを、参考までに添付しました。

記

1. 新たな交通システムについて

連節バスによる新バスシステムについては、報告会では反対意見が多く聞かれ、また議会内でも賛否両論ある現状を踏まえ、今後の取り組みにおいては市民にもすべての情報を開示し、議会と十分な協議のもと対応していただくよう要望します。

また、周辺地域においては、公共交通は生活に欠かせないものであることから、より利用しやすい路線再編を行うとともに、待合環境の整備など区バス、住民バスとの乗り継ぎ環境の改善を求めます。

2. 医療・介護体制の充実について

超高齢社会の進展に伴い、介護の重要性がますます増大していくことから、医療と介護の連携を強化して、在宅介護における負担が少しでも減らせるような取り組みをさらに進めることを要望します。

平成 25 年度 第 2 回 議会報告会での主な発言等

平成 25 年 11 月 9 日(土)14:00～

北区, 東区, 中央区, 江南区

平成 25 年 11 月 10 日(日)14:00～

秋葉区, 南区, 西区, 西蒲区

1. BRT 構想, 連節バスについて

- 公共交通機関は便利にすることで集客率が上がる。乗り換えなどさせたら, 将来的に新潟の公共交通機関はどうにもならないと思う。(東区)
- BRT の問題は住民投票で決めたらどうか。(江南区)
- BRT が遅くなった責任を誰がとるのか。どうなるのか方向性を教えてほしい。(西区)
- 説明会に行くと, 「検討します」「新潟交通と相談します」「今後話し合っていきます」という答えしか返ってこない。不思議だ。質問されたらすぐ調べて返答してほしい。市の人に伝えてほしい。(西区)

2. 区バスについて

- 区バスの収支率は 30% だが, 全市一律でいいのか。人口減で利用する人自体が少ないことを考慮すれば, 配慮が必要ではないか。(西蒲区)

3. 合併について

- 平成 26 年度で合併建設計画が終わる。少子高齢化(人口減社会)に向けて, 新総合計画について議会側から積極的な議論がされることを要望し, 今後新潟市のあるべき姿を描いて欲しい。(北区)
- 街頭の公共施設表示が合併地域で旧表示のままのところがある。(中央区)

4. 区役所について

- 本庁と区役所との情報共有について前回は質問したが, 区との情報共有は大切なことと考えるが, 食育・花育センター, アグリパーク, 農業活性化研究センターの整備方針などについて, それがない。(南区)
- 「大きな区役所」といいながら, 毎年 5% のマイナスシーリングの中で予算がないといわれる, なにが「大きな区役所」か。(西蒲区)

5. 福祉施策等について

- 保育園で子供を預かる定員を増やすということはよいのだが, 保育士の人数と実態があっていない。もっと保育士を増やす施策をとって欲しい。(北区)

- 国は在宅介護に力を入れてきているが、要介護4・5になるとほとんど寝たきりの状態になる。新潟市は訪問診療の医師が少なく、どうしてもこちらから出向くしかない。介護タクシー、訪問診療の医師を増やす施策をとって欲しい。(北区)

6. 災害対策等について

- 水害の問題で、水位や避難勧告などの情報がスムーズに周知されるようなシステムなども含め、河川や水害対策の専門家アドバイスを受け、現在の対策が適切か診断してもらうようなことが必要ではないか。また長期的な展望が必要と思う。(江南区)
- 東区に雨水の湛水施設がつくられ、石山地区にも予定されているが亀田地区には必要ないのか。(江南区)

7. コミュニティ協議会について

- コミュニティ協議会の中には、進んでいるところ、なかなかうまくいかないところ、現実的に組織運営がうまくないところがある。コミュニティ協議会をいろいろな方向性の中で位置付けるなら、基盤強化、人材確保、財源確保を十分やってもらって、それぞれの組織の均一化を図るべきでないか。(南区)

8. 住宅リフォームについて

- 住宅リフォームの補助申請で窓口対応がひどかった。(江南区)
- 建物全部の補強をやる必要があり、かなりのお金がかかる。横浜市や川崎市ではプチリフォームといって、部分的な耐震リフォームの支援を実施している。耐震補強の支援について新潟市もできる範囲、例えばプチ耐震補強でもよいから、支援金を出すという方向で前向きに検討してもらいたい。(南区)

9. ゴミ関係について

- 事業者が事業ゴミではなく一般ゴミに出している実情を改善して欲しい。(江南区)

10. ポイ捨て禁止条例について

- ポイ捨て禁止の表示が曖昧で区域がわかりにくい。(例：万代地区)(中央区)

11. その他

- 市長が、防災首都、新潟州構想を打ち上げたことはよいことだと思うが、その後に繋がっていないような気がする。(北区)
- 新潟市の産業振興について、企業は東港周辺に工業団地が欲しいと言っているがやってくれない。

企業誘致や雇用政策についてもっと積極的にやってほしい。(北区)

- 新潟市には空き家問題に対処する条例などが無い。役所は建物の外の不法投棄ゴミは対処できるが、家の中のものはできないとのこと。家の中のゴミが腐らないうちに始末するためにボランティア袋をもらいたいと申し出たが、それもできないという返事で困っている。市が処分する方向の条例などを作ってもらいたい。また空き家を持ち主がいないと言っているなら、市で対処してほしい。(南区)
- 震災のがれき受け入れについて、勉強したりアンケート調査したり、苦勞してやってきたが、結果がでなかった。地域も大混乱した。市長も議員も反省してほしい。(西区)